

く時が流れていきました。

愛知県の渥美半島から伊勢湾、紀伊半島を通り、紀淡海峡、四国、豊予海峡を経て長崎に至る「第二東西道路」をつくるうとうのです。この発想は当時、大きな反響を呼びましたが、その後の石油ショックなど経済事情の変化によって実を結ぶことがな

## よみがえった大構想

和歌山県の夢「第二国土軸構想」は案外古い歴史を持っています。昭和四十年、日本の道路状況や都市計画などを調べに来日していった国連の調査団（団長・ワイスマン博士）が一つの報告書をまとめました。ワイスマンレポートと呼ばれるこの報告書では「東京—大阪—岡山—福岡を結ぶ国土軸（現在の東海道、山陽新幹線沿線）の交通を緩和し、将来の日本の均衡ある発展を図るためにもう一つ別の国土軸が必要だ」と提言しています。

和歌山県にも皆さんと同じようにいっぱい夢があります。その中でも特に大きなものが「第一国土軸構想」を実現することです。和歌山から東は、紀伊半島—伊勢湾—東京、西は紀淡海峡—四国—豊予海峡—九州、この間を高速道路や海底トンネルなどで結んで新しい交通の大動脈をつくろうというのが、「第二国土軸構想」です。年のはじめにあたり、この壮大な夢について一緒に考えてください。

# 夢を形に 第二国土軸構想

あけましておめでとうございます。

新しい年の始まり。皆さんも新鮮な気持ちで夢と希望に胸をふくらませていいことでしょう。

和歌山県にも皆さんと同じようにいっぱい夢があります。

その中でも特に大きなものが「第一国土軸構想」を実現することです。

和歌山から東は、紀伊半島—伊勢湾—東京、西は紀淡海峡—四国—

豊予海峡—九州、この間を高速道路や海底トンネルなどで結んで

新しい交通の大動脈をつくろうというのが、「第二国土軸構想」です。

年のはじめにあたり、この壮大な夢について

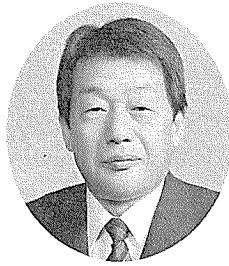
一緒に考えてください。

第一国土軸  
第二国土軸（道路）  
第二国土軸（鉄道）





## 年頭のごあいさつ

和歌山県議会議長  
岸 本 光 造

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。本年も、内外の諸情勢は、なほ厳しいものがありますが、新しい時代に向けて更に飛躍するため、道路網等県土の基盤整備、産業の育成、健康・福祉の向上、教育等の重要施策に全力を傾け活力に満ちた、住みよい郷土づくりに取り組む決意でございまして新年的ごあいさつといたします。

年頭にあたり、県民の皆様方のご多幸をお祈りしますとともに、県議会に対する一層のご理解ご支援をお願い申し上げまして新年的ごあいさつといたします。

## 魅力ある県土づくりに全力を

和歌山県知事  
坂 谷 志 良

あけましておめでとうございました。昨年は、県民の皆様のご協力でスポーツ祭典、古道ピアを成功させることができ、本当にありがとうございました。

第二国土軸構想という大きな夢が現実へと歩みはじめた今、和歌山マリーナンティ、コスモパーク加太、南紀白浜空港ジェット化などの大プロジェクト、福祉や教育などの重要施策を着実に推し進め、魅力ある明日の和歌山県をめざし全力を傾注する決意です。

年頭にあたり、県民の皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

私は人権学習を終えて、差別といふものの重みや苦しみを感じてわかつたような気がしました。もしかのまま人権学習をせず、大人になっていたのならきっとまちがった考え方をもって、差別をする立場になっていたかもしれません。こういう意味で、すごく人権学習は私のこれからにとつていい勉強になりました。

今までの私なら「差別をしてはいけない」と思うだけだった。今までの私が固定したのは、江戸時代の頃で、幕府が自分達の都合のいいようにつくつたものだ、という事は社会の時間にならいました。

だからといって結婚する時や就職する時にどうしていやな思いをしなくてはいけないんでしょうか。結婚というのは愛し合っている者同志がするのです。それなのに「身分の違い」や「同和地区」という事で反対されなくてはいけないのでしょうか。

幸い今少しずつ差別はなくなりました。そのためには、努力すればきっと差別はなくなると思います。だから私たちが部落差別について、きちんと正しい知識を身につける事が必要だと思います。

班で話し合つたりしたとき「部落差別を教えるからなくならない」という意見がきました。けれど部落差別という事はいつかは知る時がくると思います。その時まちがった考え方を持ち続けたなら、差別が増えていくかもしれません。そんな事にはならないようにするために、部落差別について、きちんと知ることが必要なのです。そうして「差別はなくならない。」ものじゃなく、「なくしていく。」ものだという事をいつも思つて行動していくべきだと思います。それに人間という動物は、相手の立場にたつて考えられる、といふういうべきだと思います。

う私たち一人一人が努力していくべきだと思つています。私のできること、しなくてはいけないこと、人権学習を終えて何かをつかんだ気がします。

同和連載  
「人権学習を終えて」

桃山町 荒川中学校2年 松田 知香子

そして何百年もたつてある今でも残っているという事に私はとても驚きました。

憲法でも、人権が保障されていて、差別をしてはいけないとと思うのです。人権学習をする前にとったアンケートではじめて自分の「同和問題」についての理解がなかつた事を思われました。

【部落差別】という事は、本やテレビで言葉だけは知つていましたが、具体的にどういう事かは知りませんでした。身分制度が固定したのは、江戸時代の頃で、幕府が自分達の都合のいいようにつくつたものだ、という事は社会の時間にならいました。

募集人員 40人(女子)  
入学資格 高等学校卒業者(今年3月卒業見込みの方を含む)  
願書受付 1月23日まで

申込などくわしくは☎116、または最寄りのNTT営業所へ申込などくわしくは☎116、申込は電話で①有田県事務所総務課☎(0734)31-8616へ

お持ちの方は、障害の程度に応じて無料で使用することができます。  
日時 1月26日  
申込は電話で①有田県事務所総務課☎(0734)31-8616へ

対象 平成元年までに登録した建築士で前回までに受講できなかった方  
日時・場所 2月13日～西牟婁郡総合庁舎(田辺市)、2月21日  
申込 3月30日まで(先着順)くわしくは県土地開発公社☎(0734)28-1034へ

対象 平成元年までに登録した建築士で前回までに受講できなかつた方  
日時・場所 2月13日～西牟婁郡総合庁舎(田辺市)、2月21日

申込 1月17日～31日にかけてくわしくは申込先、県建築士会☎(0734)33-2772へ

対象 高校、短大、大学、専修学校へ進学するお子さんをお持ちの方

内容 花き、野菜の研究会(1日)、フラワーデザイン教室(2日)、実費・予約要、花苗の無料配布(2日)など

日時 2月1日・2日  
場所 県暖地園芸センター(御坊市)

22日の毎金曜日～有田市役所開所3周年オープン・デー

②1月23日～3月27日の毎水曜日～那賀町総合センター

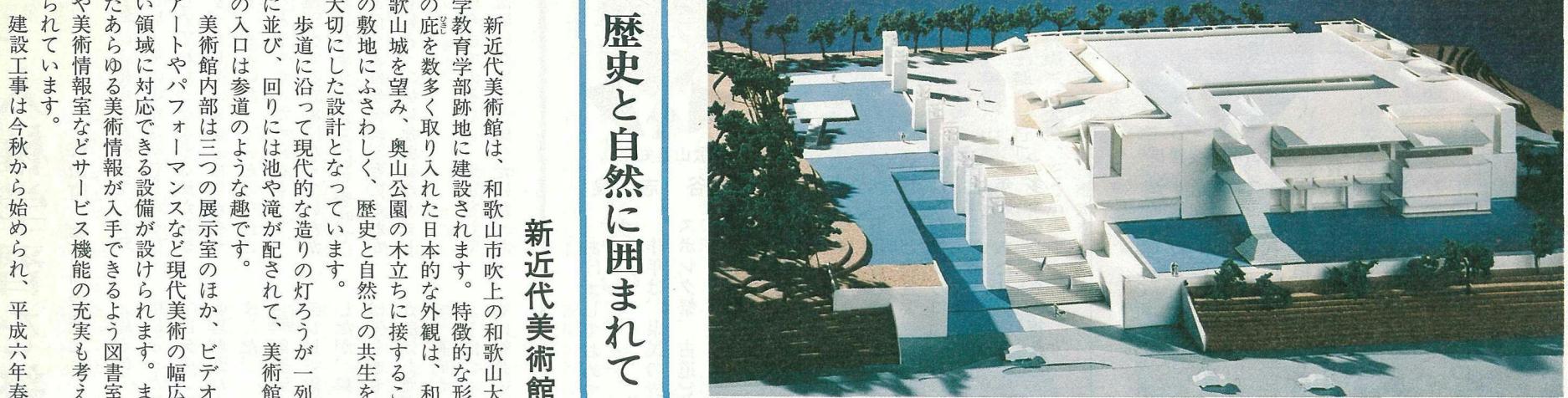
日時 2月1日・2日  
場所 県暖地園芸センター(御坊市)

2月1日～3月27日の毎水曜日～那賀町総合センター

新近代美術館は、和歌山市吹上の和歌山大学経済学部跡地に建設されます。特徴的な形の庇を数多く取り入れた日本的な外観は、和歌山城を望み、奥山公園の木立ちに接するこの敷地にふさわしく、歴史と自然との共生を大切にした設計となっています。

美術館内部は三つの展示室のほか、ビデオアートやパフォーマンスなど現代美術の幅広い領域に対応できる設備が設けられます。またあらゆる美術情報が入手できるよう図書室や美術情報室などサービス機能の充実も考えられています。

建設工事は今秋から始められ、平成六年春に完成の予定です。



## 歴史と自然に囲まれて

### 新近代美術館

# 新しい美術館と図書館です。



11月27日に行われた財国際交流協会設立記念パーティーより

建設開始は今年の夏。平成五年夏の完成をめざし建設が進められます。

以前から建設計画が進められていた新県立近代美術館と新県立図書館の基本設計書が出来上りました。

新近代美術館の設計は黒川紀章氏。和歌山城周辺の緑豊かな環境との調和をはかるよう、設計に工夫がこらされています。

新図書館は、図書館、文化情報センター、文書資料館(仮称)からなる複合施設として設計され、総合的な情報施設として機能します。

### 総合的な情報基地に

#### 新図書館

和歌山市西高松の和歌山大学経済学部跡地に、新しい県立図書館はつくられます。

新県立図書館の特徴は、図書館本来の機能のほかに、音や映像による情報を集積した「文化情報センター」、古文書や公文書を専門に扱う「文書資料館(仮称)」をひとつの建物の中に併設することによって、より多くの情報をさまざまな形で利用者に提供することができます。

地下には書庫、一階は図書の開架式閲覧室。

二階には古文書や公文書の収蔵庫のほか、視聴情報などを扱うAVラウンジなどが設けられ、また約三百人を収容できるメディアアートホールは各種の催しに利用できるようになっています。

建設開始は今年の夏。平成五年夏の完成をめざし建設が進められます。

## 第7回県写真コンテスト 入賞者決定



知事賞「夏もちかづく」大谷純史(新宮市)

「ふるさとを写そう」を合言葉に毎年、皆さんから多数の作品が寄せられる県の写真コンテスト。「健康」をテーマにした今年の入選作品が決定しました。(知事賞1点、準特選4点、入選9点)

たくさんのご応募ありがとうございました。

なお、入選作品を集めた写真展を次のとおり開催します。

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1月21日～26日  | NHK和歌山放送局1階ロビー |
| 1月28日～2月1日 | 伊都県事務所         |
| 2月2日～6日    | ジャスコオーパワ岩出店    |
| 2月7日～11日   | オーパワ湯浅店        |
| 2月15日～18日  | ジャスコオーパワ御坊店    |
| 2月21日～25日  | オーパワ田辺店        |
| 3月1日～4日    | ペアシティオーパワ(新宮市) |

## 国際交流協会が設立

(財)和歌山県

海外を訪れる日本人は、年間一千万人といわれる国際化の時代です。狭くなった地球、経済、文化、教育など幅広い分野で、より細やかな交流がありますます重要なになっています。

このような状況の中で、国際交流を更に推進し、新たな展開を図っていくこと、このほど(財)和歌山県国際交流協会が設立されました。

- ①国際交流に関する情報の収集や提供
- ②県内の交流団体の指導、育成や連絡調整

- ③各種ボランティアの育成(ホームステイ等)
- ④在住外国人や留学生からの生活相談
- ⑤国際交流を推進するための各種事業の企画、実施(講演会やシンポジウム等)

などが主な活動です。

関西国際空港の開港を間近に控え、国際化への対応が大きな課題になっている今日、その中核として、和歌山の国際化に取り組んでいきます。

なお、事務局は県庁国際交流室内に設けられていますので、国際交流に関心のある方は気軽にご連絡ください。

あと  
が  
き

正月。さあ今年こそは!

人それぞれその数の願いが

あります。たくさんの想いを胸に

いっぱい詰め込んで新しい年

が始まりました。

昨年の疲れと垢をぬつくりと洗い流し、

健康で、一つでも多くの願いがかないます

よう心からお祈りします。

県民の友も紙面を大きくし、新人スタッ

フも八カ月がたちました。今年も一生懸命

頑張りますのでよろしくお願いします。